

令和6年度上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

| 会議 | 部会名 | 第2回こども・若者部会 | 参加者数 | 65人 | 会場 | 伊那市 防災コミュニティセンター 多目的ホール |
|-------------|--|----------------------------|------|-----|----|-------------------------------|
| | 日時 | 令和7年2月6日(木) 13:30~15:30 | | | | |
| 主 題 | <p>(1) 情報提供</p> <p>① こども育ち応援隊 駅前こども相談室 だん暖 活動報告</p> <p>② フリースクール認証制度について</p> <p>③ 信州型フリースクール NPO 法人木の子 活動報告</p> <p>(2) 今年度の活動報告</p> <p>(3) その他</p> | | | | | |
| | <p>(1) 情報提供</p> <p>① こども育ち応援隊 駅前こども相談室 だん暖 活動報告</p> <p>養育環境に課題を抱える子ども(0~18歳)と保護者に対し安心できる居場所を提供。箕輪町からの委託により利用者負担ないため、大半は町内の利用者だが他市町村からの相談もある。直接来所の他、行政、教育委員会、医療・福祉機関の紹介により利用に繋がっている。施設内では居場所のほか、食事の提供、個々の状況に応じたサポートプランを作成。保護者に対しても小休憩ができるよう安らぎの場を提供している。</p> <p>行政・教育・社協・その他こどもの支援を行っている団体・協力的な地域住民の方々と連携し、様々な方と対面で携われる環境を整え、全ての子どもが大切にされているという体験を積み重ねていくことを目指している。</p> <p>② フリースクール認証制度について 県民文化部こども若者局 次世代サポート課</p> <p>R5年度の県内の不登校児童生徒数は5年前の2.2倍、1000人当たりの不登校児童生徒数は全国3位である。増加する不登校児童生徒の多様な学びの場を確保し、内容の充実と運営体制の安定を図るため、「信州型フリースクール認証制度」を創設。令和6年4月から現在まで計37か所の民間施設を認証した。令和7年度は予算を拡大し、補助対象経費の拡充や安全対策の創設、総合ポータルサイトの充実、支援力向上のための研修、学校等との連携を支援する「不登校支援機関連携推進員」の増員などの運営支援を行っていく。</p> <p>③ 信州型フリースクール NPO 法人木の子 活動報告</p> <p>辰野町川島区の自然豊かな環境の中で、0歳~100歳までが共に学び合える里山スクールを運営。3つのクラスに分かれているが、同じ空間・時間で活動し、放課後は地域の小学生との交流も行う。自然体験、食育、その他外部講師や地域住民による講座(ヨガ・アーユルヴェーダ・アンガーマネジメント・国際交流・陶芸・そば打ち等)など、自然と人とのつながりの中で、一人ひとりの決断を尊重し合い、自己理解を深めていくことを大切にしている。</p> <p>2026年に不登校児生徒向けの「わかばクラス」を2分化し、小学生向けのアクティブクラスを創設予定。更に2028年にはオルタナティブスクールの運営に向けカリキュラムを作成中。</p> <p>(2) 今年度の活動報告</p> <p>各連絡会会長より、今年度の活動と来年度取り扱う内容について報告した。</p> <p>(3) その他</p> <p>事前に頂いていた部会に関する課題や意見を全体で共有した。</p> | | | | | |
| ま と め | <p>子どもの居場所支援を行う事業所と県の取り組み内容について理解を深めることが出来た。</p> <p>こども若者に関する課題は来年度の活動内容に反映し、取り組み内容を報告していく。</p> | | | | | |
| 次 回 | <p>今年度の開催は終了。</p> | | | | | |